2025年（令和７年）
１月１日
水曜日
第２２６５号

発行所＝教育家庭新聞社
〒111-0053東京都台東区浅草橋3-1-8
TEL:03(3864)8241㈹　FAX:03(3864)8245
郵便振替口座 1309−53693 Eメール kks@kknews.co.jp
https://www.kknews.co.jp/
創刊 昭和36年７月
Ⓒ教育家庭新聞社　１部 480円

教育家庭新聞

デジタル学習基盤で学びを深める

学校の生成ＡＩ活用

基本概念や考え方をまとめ

「初等中等教育段階における生成ＡＩの利活用に関するガイドラインＶｅｒ２・０（案）」がまとまった。最終的な整理がなされ、間もなく公開される。学校現場における生成ＡＩの適切な利活用を実現する、という基本姿勢の下、生成ＡＩとは何か、学習や校務で利活用すべき理由、それに向けた留意点が示されている。活用事例としては校務・学習別に記載。前書きには「現時点の知見を可能な限り具体的に示した」とある。

本ガイドライン策定にあたり検討を進めてきた初等中等教育段階における生成ＡＩの利活用に関する検討会議の最終会議（12月20日）で委員は、「読みやすいガイドラインができた」「生成ＡＩを知るためのよいイントロダクションになっている」「世界にも誇れる内容になった」「影響のみを議論するのではなく技術の本質を議論することが前提。ガイドライン策定についてはそれができた」と評価する一方で「学校現場はガイドラインを読む時間がないのではないか」という懸念の声もあった。本ガイドラインは資料編を除く本編のみでは全22ページ。表現も比較的平易で、読みやすいものとなっている。教育委員会や文科省事業である生成ＡＩパイロット校など既に実践に着手している学校のみを対象とするのではなく、生成ＡＩの学校での取り扱いをどう考えればよいのか判断しかねるといった層の疑問に答える内容だ。「すべて読まなければ構造的な理解は難しい。読んでから、まずは体験してほしい。ポジティブな実践のためには体験が必要」と意見を述べた委員もいる。

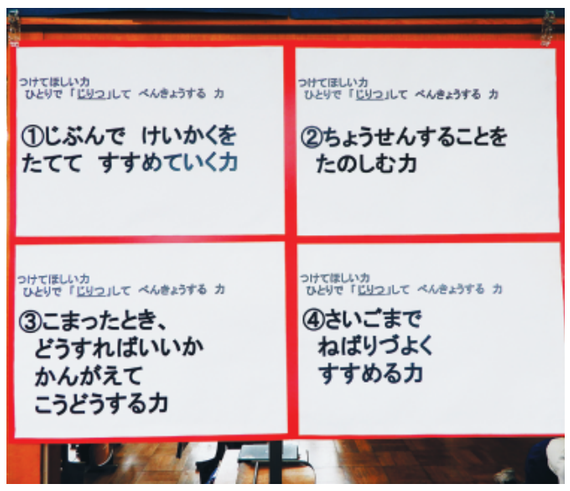
本ガイドラインでは「生成ＡＩと人間との関係を対立的に捉えたり、必要以上に不安に思ったりするのではなく、生成ＡＩは使い方によって人間の能力を補助、拡張し、可能性を広げてくれる有用な道具にもなり得るものと捉えるべき」としたうえで生成ＡＩの出力を「最適解とは限らない」こと、そのためあくまでも「参考の１つ」としている。

情報活用能力の育成強化の観点についても記述。「生成ＡＩが社会のなかで果たす役割や影響、生成ＡＩに関する法・制度やマナー等について科学的な理解に裏打ちされた形で理解」すること、「多くの社会人が生産性の向上に活用している生成ＡＩの仕組みの理解や、どのように学びに生かしていくかという視点、近い将来使いこなすための力を各教科等のなかにおいても意識的に育てていく姿勢は重要」としている。

教育委員会に対しては「生成ＡＩの実践を積み重ねているかどうかは学校や教職員によって大きな差があるため（中略）一律に禁止したり、義務付けたりするような硬直的な運用は望ましくない」と記載。また、既に生成ＡＩサービスの導入を進めている教育委員会も想定し「生成ＡＩサービスの提供条件はサービス提供者に委ねられており、将来にわたって無償や安価な価格で利用可能とは限らない。（中略）サービス提供者の事業変更リスク等を十分に勘案して、利用するサービスを選択すること」と、注意点も記した。ガイドラインというボールを学校現場がどう受け止め実践が進むのかが今後、注目される。なお２０２４年度補正予算において文部科学省は、生成ＡＩ等の先端技術の活用に関する実証を行う。

複線型授業では教室や図書室など自分の学びたい場所で学ぶ

低学年では書く活動も重視している



児童につけたい力を廊下に掲示

事実、疑問、発見などを色分けして書き込んでいる

２０２４年度補正予算

ＤＸ人材育成を支援する

２０２４年度文部科学省関係補正予算が決定した。補正予算は募集から締め切りまで短期間のため迅速な対応が求められる。初等中等教育に関わる主なものは次。２０２５年度予算の一部前倒しとされるものも含む。

■ＧＩＧＡスクール構想における１人１台端末更新２３４億円＝公立学校においては都道府県に設置した基金（５年間）により、５年間同等の条件で支援を継続。補助率３分の２。補助基準額５・５万円。予備機15％以内。入出力支援装置も補助対象。国立・日本人学校等においても同様に整備。補助率は国立10分の10。日本人学校等３分の２。なお私立学校分は２０２５年度予算において計上。

■ＧＩＧＡスクール構想支援体制の整備60億円＝学校の通信ネットワーク速度の改善（ネットワークアセスメントの実施（100万円／校）、その結果を踏まえたネットワーク環境改善に関する初期費用（240万円）、次世代校務ＤＸ環境の都道府県域での共同調達を前提とした整備支援（680万円／校）及び準備支援（５千万円／都道府県）。教育情報セキュリティポリシーの策定・改訂支援や専門家による支援、技術的なコンサルタントに要する経費を支援（20万円／校）。

■リーディングＤＸスクール事業２億円＝全国で100か所程度の指定校を設置。専門家による伴走支援。１か所約100万円を支援。

■生成ＡＩを活用した教育課題の解決・実証６億円＝子供の学びの充実や教職員の働き方改革につなげるため、①教育分野に特化した生成ＡＩモデル・サービスに関する実証（３・８億円）、②生成ＡＩの活用に伴うリスクへの対応（２・１億円）（例：ガイドラインの遵守、セキュアな環境下での活用）を考慮した先進的な取組等を多面的に進める。

■ＡＩ活用による英語教育の強化６億円＝ＡＩを英語の授業等で活用するモデル校を約３００校指定。ＡＩ英語活用リーダー約１２００人により実践を普及。都道府県・市区町村教育委員会・民間企業等２か所程度・１５００万円程度を予定。

■ＤＸハイスクール74億円＝継続校９７０校（５００万円。重点類型の場合700万円）、新規採択校２００校（１千万円。重点類型の場合１千２００万円）、都道府県による域内横断的な取組として47都道府県を補助（１千万円）。

■高等専修学校におけるＤＸ人材育成２億円＝ＩＣＴを活用した理系教育プログラムを開発・実施する学校に対し、必要な環境整備の経費を支援。20校程度（１千万円／校）。

■不登校・いじめ対策等の推進４億円＝不登校の未然防止・早期対応に向け、相談支援体制の構築支援等を実施。警察ＯＢ・ＯＧ等の専門家チームを教育委員会に設置し、いじめの個別事案や再発防止への対応等を行う。

■教師を取り巻く環境整備62億円＝学校だけでは対応が困難な事案解決のための支援体制の構築や教員のメンタルヘルス対策の強化。次世代校務ＤＸ環境の整備等を通じて、教師を取り巻く環境整備を推進。

■部活動の地域連携や地域クラブ活動への移行29億円＝休日の部活動の段階的な地域クラブ活動への移行と地域スポーツ・文化芸術環境の一体的な整備に向け、新たに実証事業に取り組む市区町村等を支援。先導的に取り組む都道府県を重点地域として指定し、域内の政策課題への対応等を早急に推進。

学校ネットワーク環境

ネットワーク整備に大規模予算

中教審初等中等教育分科会デジタル学習基盤特別委員会は２０２４年11月、「デジタル学習基盤に係る現状と課題の整理」を取りまとめ、公表した。ＧＩＧＡスクール構想を通じて学校にどのようなデジタル学習基盤が整理されてきたか、現在の課題は何か、また、それを基に今後の教育課程や学習指導等について何を論じるべきかについて整理した。

本まとめにおいて、デジタル学習基盤の整備における課題として挙げられているものが、デジタル学習基盤の構成要素の１つであるネットワーク環境の強化である。

１人１台端末を円滑に活用するためにはネットワーク環境の整備が必要であるが、学校のネットワークがつながりにくい原因を特定するためにネットワークアセスメントを行って不具合の原因を特定すること、その結果に伴い、校内ネットワークの改善を行ったり通信契約を見直したりすることとし、そのための予算（国庫補助）を２０２３年度及び24年度補正予算及び25年度予算に計上（前述）。また、通信契約の見直しに向けて文部科学大臣、総務大臣、デジタル大臣の３大臣連盟で電気通信事業関連４団体に対し、学校規模等に対応した通信サービスを例示して協力を要請した。さらに、文部科学省はデジタル庁とともに、学校が当面の推奨帯域を満たすための通信サービスのカタログ作成を進める予定だ。なお各校の通信費については学校のＩＣＴ環境整備に係る地方財政措置を講じている。

２月17・18日には文部科学省及びデジタル庁は、「学校ネットワーク自治体ピッチ」を開催。学校向けの広帯域の通信サービスのプレゼンテーションが各事業者から行われる。なお、１人１台端末環境を前提とした周辺機器整備を含むＩＣＴ環境整備について、その地方財政措置の基となる「令和７年度以降の次期ＩＣＴ環境整備方針」は今年度中に、文部科学省において策定する。

新春特別号

紙面案内

年頭所感

文部科学省・省庁　2・3面
教育関連団体　4－7面
47都道府県教育長　8－12面

校務ＤＸでクラウド化　13面
教育委員会ニュース　14面
データ活用で学級風土づくり　15面
消費者教育　16面
学校施設　17面
新春鼎談　次世代の校務ＤＸ　18面

■X（旧Twitter）
@kyoikukatei

■KKS Webはこちら→

＊税込　西村書店【新刊】
科学絵本　伝記絵本
◆発明50周年！ふしぎな魔法パズル
ルービックの発明物語
竹内 薫 訳 ●1980円
▼知らないひとはいない？世界中で愛されるルービックキューブ誕生の秘密…
ドナウ河を見ながらエルノーが思いついたアイデアとは？
すごい！ミミックメーカー
▼カワセミが新幹線・葉っぱが太陽電池に!?
―生き物をヒントに世界を変えた発明家たち―　竹内 薫 監修
1980円
コロナワクチンで 世界を救った人
カタリン・カリコの物語
ぜったいにあきらめない mRNAワクチンの科学者
ノーベル賞！竹内 薫 訳 ●1980円
千代田区富士見2-4-6☎03-3239-7671

アメリカ菓子とミステリ　原 亜樹子 著
本のなかの味を楽しむ30のとっておきレシピ　ミステリ小説のなかに登場する伝統的な「アメリカ菓子」にまつわる名場面とレシピを美しい写真とともに案内します。2640円
絵画と写真で見る
世界海戦史　レバントの海戦からフォークランド紛争まで　ヘレン・ドウ 著　指揮官や戦術とともに50以上の海戦を解説。図版240点。4950円
電気自動車は本当にエコなのか　サンダーソン 著　世界の投資家、中国の巨大バッテリー工場、メーカーの暗部まで、エネルギー業界の背後をえぐる。2970円
原書房　☎03-3354-0685（税込）FAX03-3354-0736
〒160-0022東京都新宿区新宿1-25-13

読書バリアフリーの実現へと踏み出す第一歩
読書バリアフリー
見つけよう！自分にあった読書のカタチ
読書バリアフリー法の成立以降、全国の公共図書館や学校図書館に「バリアフリー図書の棚」を設置する動きができました。本書は大きな文字の本、LLブック、布の絵本などバリアフリー図書を当事者の声とともに紹介。「読みやすさ」を考えるための本です。
対象：小学校高学年～
読書工房／編著　好評発売中!!
◆B5判◆80頁
◆定価3850円（税込）
国土社　TEL 03-6272-6125　FAX 03-6272-6126
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-5

教育出版
好評3刷
ケース別Q&A 学校のための著作権マニュアル
「運動会で市販の音源を使うのって問題あるの？」「授業で市販の参考書をコピーして使いたいんだけど…」学校でよくある著作権の悩みとその対処法を解説！
藤田晶子 監修／西田光昭 編著
A5判　248頁　定価1980円(税込)
好評3刷
教育「変革」の時代の羅針盤
「教育DX×個別最適な学び」の光と影
教育「変革」政策の光と影を見極めて、「日本型学校教育」の再構築につなげる道筋について論じる。
石井英真 著
A5判　240頁　定価2860円(税込)
〒135-0063 東京都江東区有明3-4-10 TFTビル西館
TEL：03-5579-6725　FAX：03-5579-6693
https://www.kyoiku-shuppan.co.jp

思考する教室をつくる
概念型探究の実践
―理解の転移を促すストラテジー―
C. マーシャル, R. フレンチ 著
遠藤みゆき, ベアード真理子 訳
B5判・336頁・定価4950円
探究型学習×概念型学習！　導入する, 方向を定める, 調べる, 整理する, 一般化する, 転移する, 振り返るの7つのフェーズを詳説。
問い続ける　学び続ける
生徒指導・キャリア教育
友清由希子, 黒川雅幸, 小泉令三 編著
A5判・228頁・定価2530円
めまぐるしく変化していく社会の中で, 教師として主体的に問い続け, 学び続ける姿勢を育むことをめざしたテキスト。
北大路書房
〒603-8303 京都市北区紫野十二坊町12-8
TEL 075-431-0361　FAX 075-431-9393
https://www.kitaohji.com　〈価格税込〉

47都道府県・日本一百科
全国津々浦々の様々な日本一を紹介！
全国的に有名なものをはじめ、地元の人ですら知らない「日本一」を自然・産業・生活文化のそれぞれで都道府県ごとに紹介。
菊地俊夫 著　四六判・308頁
定価4,400円(税込)
ISBN978-4-621-31015-1
丸善出版
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17
https://www.maruzen-publishing.co.jp

朝倉書店
◎ビジュアル豊かな構成で英語の歴史・構造・文化を総覧！
ケンブリッジ 英語百科事典
デイヴィッド クリスタル 著／中島平三・田子内健介 監修
A4判　672頁　定価29700円
◎歴史から工学, 教育まで, 折り紙の文化を集大成。
折り紙の事典
岡村昌夫・三浦公亮 監修
B5判　320頁　定価9460円
教育実践の現場の要求に応える事典！
俳句の事典
宮脇真彦・楠元六男・片山由美子・小澤 實・秋尾 敏 編
B5判 752頁 定価22,000円
新宿区新小川町6-29
☎03-3260-7631・FAX03-3260-0180
https://www.asakura.co.jp(税込)

オーム社
今度は京大！深くて魅力的な数学の森へようこそ！
語り合う京大数学
奥深き数学の森へ
A5判／288頁／2420円／ISBN978-4-274-23246-6
林 俊介　古賀真輝 共著
星名の来歴や数々の別名, 星にまつわるエピソードを紹介！
星に名前をつけるなら
四六判／244頁／2310円／ISBN978-4-274-23237-4
出雲晶子　フタツギ 絵著
101-8460東京都千代田区神田錦町3-1
TEL03(3233)0853　FAX03(3233)3440
https://www.ohmsha.co.jp(価格は税込)